彦根景観シンポジウム 2018　　彦根市河原町芹町重伝建地区選定２周年記念

# 動き出したまちなみ保全と明治の実業家・石橋彦三郎

彦根市河原町芹町地区は、平成 28 年 7 月、国の重要伝統的建造物群保存地区に選定され、２周年を迎えます。この間、「河原町芹町美しいまちづくり委員会」が発足し、歴史的建造物の修理とまちなみ景観に配慮した修景事業が動き始めました。

シンポジウムでは、河原町芹町の歴史的建造物の修理と景観に調和した建物の修景、さらに景観にふさわしい道路の修景について学びを深めていきます。

復元調査が進む寺子屋力石

また、国登録有形文化財・旧石橋家住宅に注目し、北海道で日本有数の醤油醸造業を興した石橋彦三郎の足跡を紹介し、建物の数奇な遍歴をたどります。

１．日時　　平成３０年７月２２日（日）13：30～16：30　（13：00 より受付開始）

２．場所　　鳥羽や旅館（彦根市河原三丁目１－２３・花しょうぶ通り商店街）

３．内容

（１）重伝建地区の建物の保存と修景（13：40～14：10）

ひこね街の駅「寺子屋力石」の保存修理　　建築工房　櫟　　笠原 啓史

まちなみと調和した建物の修景について　　計画工房Ｉ．Ｔ　　戸所 岩雄

（２）重伝建地区の道路の修景　（14：15～14：35）

一方通行に関する住民アンケートの結果から

重伝建地区の景観と調和した道路について

河原町芹町美しいまちづくり委員会

顧問　堀部 栄次

（３）実業家・石橋彦三郎の足跡（14：40～15：15）

結のまちづくり研究所　　柴田 いづみ

滋賀大学 経済経営研究所　　江竜 美子

（４）旧石橋家住宅　現地説明（15：30～16：30）

４．参加費　一人５００円

【主催】河原町芹町美しいまちづくり委員会

NPO 法人 彦根景観フォーラム 080-1416-5968

【共催】滋賀大学 社会連携研究センター、滋賀県立大学 地域共生センター

【後援】彦根市、彦根商工会議所、（公社）彦根観光協会